

令和7年御忌の報告

ぎよき

御忌とは

御忌とは、私どもの宗派（浄土宗西山深草派）の元祖である法然上人の忌日法要です。

令和7年4月23日から25日の3日間、総本山誓願寺にて元祖法然上人の御忌をお勤めいたしました。

お練り行道

ねぎょうどう

午後1時30分より新京極商店街を練り歩くお練り行道が始まります。1日目は雨天のため残念ながら行うことができませんでしたが、2日目と3日目は雅楽の楽人衆による生演奏が鳴り響く中、大導師を中心として多くの僧侶がきらびやかな衣装を身にまとい、商店街を一周しました。荘厳な光景に多くの観光客の方々がカメラを向ける中、「南無阿弥陀仏」のお念仏を称えながら全僧侶が堂々と歩ききりました。

前説

まえせつ

お練りが終わり、全僧侶が誓願寺に戻ると御忌が始まります。法然上人は多くのお言葉を残されましたが、そのお言葉を前説の僧侶が分かりやすく、参拝者にお聞かせくださいました。



お練りの様子